

マレーシア・マレー半島沖海上 新規探鉱区取得について

各位

当社(社長:西尾 進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:古関 信)の100%出資会社「新日石開発・半島マレーシア株式会社」は、4月7日にマレーシア・マレー半島沖海上のPM308A鉱区を取得し、マレーシア国営石油会社ペトロナスと生産分与契約を締結しましたので、お知らせいたします。

PM308A鉱区は、マレーシア・マレー半島東側海上に位置しており、既発見未開発油田が存在する有望な鉱区であることから、今後も新たな油田の発見が期待されております。

当社グループは、東南アジアを石油・天然ガス開発部門における重点事業地域の一つとして位置づけております。現在は、オペレーターとしてガス生産・開発事業を行っているサラワク沖SK10鉱区、パートナーとして参画しているSK8鉱区(両鉱区ともに当社が参画しているマレーシアLNGティガ社の天然ガス液化プラントに原料ガスを供給)に加え、昨年12月にサラワク陸上SK333鉱区を取得し、オペレーターとして探鉱活動を行っております。今回取得した鉱区はこれらに続くマレーシアで4つ目のプロジェクトとなります。

今後もマレーシアでの事業をはじめとした石油・天然ガス開発事業を積極的に展開し、一貫操業体制の確立とエネルギーの安定供給のため、一層の努力を続けてまいります。

記

1. プロジェクト概要

(1)鉱区名	PM308A鉱区	
(2)契約締結日	2008年4月7日(月)	
(3)鉱区面積	約5,500 km ²	
(4)権益比率	新日石開発・半島マレーシア株式会社	20%
	Lundin Malaysia B.V.※ ¹	35%
	PETRONAS CARIGALI SDN. BHD. ※ ²	20%
	ジャパンエナジーマレーシア石油開発株式会社 ※ ³	25%
(5)オペレーター	Lundin Malaysia B.V.	

※ スウェーデンLundin Petroleum社の子会社

※ ペトロナスの100%子会社

※ 株式会社ジャパンエナジーの100%子会社

2. 作業概要

- (1)探鉱期間 5年間(2008年4月～2013年4月)
 (2)予定作業 地震探鉱作業、試掘4坑

3. 新日石開発・半島マレーシア株式会社の概要

- (1)代表者: 古関 信
 (2)設立: 平成20年2月15日
 (3)事業内容: 石油・天然ガスその他鉱物資源の探鉱、開発、採取、加工、貯蔵および売買
 (4)株主: 新日本石油開発株式会社
 (5)資本金: 5000万円(設立当初)

 新規取得鉱区の位置 (180.0KB)